

事業所名

にじいろMARCHE

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2026 年

1 月

17 日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの個性を未来へと繋ぐ架け橋となる。</li> <li>・専門性を活かし安心を届け社会に貢献する。</li> <li>・利他の心をもってお互いの信頼関係を築く。</li> </ul>								
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会で自立する力、精神的自立、経済的自立を目指す支援の場を提供。</li> <li>・料理や生活の知恵、食交流、食自立、健康づくりなどの知識を楽しみながら学ぶ。</li> </ul>								
営業時間		9 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	食育活動：おやつ作り、昼食作りなど、レシピを見ながら簡単な調理を行うことができる。 衛生管理：手洗い、清掃、消毒など、身体や調理器具などを清潔にすることができる。 日常生活：お店で買い物をしたり、時間やお金の管理をしたり、基本的な生活スキルを身につける。								
	運動・感覚	粗大運動：公園での遊具を使った遊びやボール運動、トランポリンなど、身体を使って大きく動かす運動ができる。 微細運動：調理での包丁を使って細かく切ることや野菜や果物の皮むき、工作ではさみや糊を使った活動を通して、手の巧緻性を養う。								
	認知・行動	食育活動：種や苗の育て方や食事の栄養、命をいただくことなど、食べることの大切さを認識することができる。 材料の測量感覚を養ったり、レシピに沿った工程を順序だてて行う力を身につける。 課外活動：公共の施設などで、他者が気持ちよく過ごせるための立ち振る舞いを身につける。								
	言語 コミュニケーション	食育活動：作り方の説明や器具の貸し借りなど、調理を通じて他者とコミュニケーションを図ることができる。 『マルシェお弁当屋さん』でお客様に感謝の気持ちを伝えることができる。 地域交流：フードバンク活動などを通じて、地域の方とコミュニケーションを図ることができる。								
	人間関係 社会性	食育活動：他者と協力しながら調理活動を行うことで、集団の中での協調性を養う。 表現活動：音楽活動などを通じて、他者と共同する楽しさを養う。 地域交流：『憩いの家』で高齢者の方との交流やフードパントリー活動を通じて、物事を計画したり役割を分担したりすることができる。								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族からの相談に対する適切な助言等の実施</li> <li>・レスパイトケアや就労等の預かりニーズの対応を目的とした延長支援の実施</li> <li>・保護者同士の交流の機会の提供</li> </ul>				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援サービス事業所からの移行</li> <li>・就労準備型放課後等デイサービスへの移行</li> <li>・児童館等の利用による他の子どもとの交流</li> </ul>		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードバンク活動を通じた食品ロス削減を目指す活動</li> <li>・『憩いの家』珈琲サロンでの地域交流活動</li> </ul>				職員の質の向上		外部講師をお招きして職員力量向上の研修を行っている。		
主な行事等		にじいろフードパントリー、マルシェお弁当屋さん、憩いの家 珈琲サロン								